

管内六〇〇人の先生が参考に開催決る

方面総研十月十三、十四日

遠軽外七ヶ町村の教職員が地区共通の教育課題である

1、児童生徒の基礎学力の充実、2、学習効果を如何に高めるか、3、教育技術の改善等の研究協議の為かねてから当佐呂間町に於て開催予定中の處諸般の打合を終えて次の通り開催されることに決定した。主なる要

期日 十月十三日十四日 二日間

一、主題

オ四方面総合教育研究会

二、主催

遠軽地区教育委員会

道教委網走地方教育局

オ四方面単複連盟

三、後援

N.H.K.又は道新論説委員

八名

四、会場校

多級小学校佐呂間小学校

多級中学校若佐中学校

単複小中学校幌岩小中学

オ四方面連合PTA

佐呂間町連合PTA

北教組網走地区協議会

オ四方面連合PTA

佐呂間町連合PTA

オ四方面連合PTA

佐呂間町連合PTA

北教組網走地区協議会

オ四方面連合PTA

佐呂間町連合

国民年金（拠出制）の疑問を抱かれた点について

◎資格届は十月一日より

届がいよいよ十月一日から受けがはじまりますのでこの機会に皆さんが疑問とされていた点についてお答えをいたし喜んでこの年金制度に加入され老後にも事故にも備えていただきたいと存じます

問保険料の一〇〇円、一五〇円は高すぎないか

ところで、この一〇〇円一五〇円がどうしても高すぎるような人、つまり納められない人がでてくるでしよう。しかし年金制度のために、生活程度を落させてまで、無理に保険料を徴収することはできません。そこで認められない事情にある人のため、「大幅に免除の途を開いて、制度実施の上で納める人に無理がないようにしてある」わけです。それでは、所得が低いために保険の免除を受けられる人は、どのようにみましよう。この制度で設けられた免除基準によりますと、五人世帯で一六万円程度の実収入しかない人は、本人の申請により保険料の納付

来で半客を船主が負担してしまいます。これを見てもわかりますように、いざれも国民年金制度に数倍する保険料負担に応じています。国民年金制度をも含めて所得保障制度の将来のあり方をみますとよりゆたかな年金を受けたためには多少の保険料の負担を忍んでいくという方向にあるということも一考の要があるようですね。

つては、さらに他の公的年金と比較してみますと、厚生年金保険や、共済組合制度では二十年で、外国の例をとつても西独では十五年、アメリカでは十年となつてしまふが、これも受給資格期間となつております。問国民の平均寿命からみて老令年金の支給開始は遅くないか。

とになります。実際は年金が伸びる傾向にありますし、年金財政の伸展を考えればこれよりもはるかに大きくなることが予想されますが、また他の年金では、年金開始が大体六十五歳であるのに、この制度では六十五才と定められています。勤め人が加入する年金の場合と違つて、この制度の主な対象者は、農、林、漁業、中小企業などの自営業者で、一般に生産手段をもつている人たちですから、体力が間が勤め人よりも長く、退職を支給の要件としていないからです。従つて「他の年金制度とは単純に比較するようなことはできない」わけでありります。外国の例をみると、

れは同じ年金制度の厚年金保険や船員保険を支給するわたります。これ制度は、戦前から保険制度をとつてきましたが、その年金額は、戦前にいて約束してきた額を順次引き上げてきて、今は平均月四、〇〇〇〇程度になっています。

国民年金制度の老令年金は、昭和三十六年四月に加入した二十才の人が四十一年の拠出を終えた後実際に支給を受けることは、月三、五〇〇円ではなく恐らく、少なくともその倍以上になつていいと考えてよいでしょう。そして国民経済が順調成長して行けば行くほどまた、この制度の発展着実であればあるほど

かなければならず、障害金等に付する保険料が八円のためには四八円必要となるのです。つまり、合計料金は二、二八六円の保険料がなければ、国民年金の給付はできない計算になつてゐるのですが、実際の掛金は一、六一三円で落としています。これによれば、民間養老保険で保険金一〇〇・〇〇〇円のものについてみますと、三十才加入六十才満期のもので、実際の掛金は年々二、八九〇円になりますところが給付に当つたわら保険料をみますと、満期保険金のために、四一七円の保険料が必要とさ替れる算になつてゐますから合計二、

答所得のない女子が保険を納めなければならぬことは一見、酷い感じがするかも知れません。しかし、たとえば、妻の場合、所得がないとしても、夫婦の共同生活は、夫の所得について妻が家庭内労働分担するということについて営まれているわけあります。従つて、その必要経費の一部として妻の保険料が夫婦共同経済において負担され、妻自身のものとして納められるのは、生活の実からみてきわめて当然であるといえましょう。

民年金制度はこのよう考えに立つて立てていますのです。また、いまま

が月額二〇〇〇円の金を受けられるのに比べれば、国民年金制度は確かに女性の経済的地位を安定のために考えられているかが分るわけであります。問他の年金制度へ加入した場合は掛け損にならなか。答たとえ、若いときは場で介護厚生年金保険制度に入っていたが、その後、郷里で農業に従事して国民年金に入り、その後、さらに農協の職員になつて農林漁業団体職員共済組合という制度に入ったような人の場合はどうなるかということです。この人は、三つの制度入つていた期間を合計すれば四十年程度にもなるのに、それぞれの制度

年次に於ける年金の支給額は、年々増加の一途を辿り、現在は約八十一人の人の年金が、なんらかの形で乍ら還つていくわけである。女子では、百人以下の六十八人が老令金を受けられることになつてゐますから、これを十二人が母子年金となり、違児年金を、二十二歳障害年金を受けられることになつてゐますから、あわせて約八十二人の人が、なんらかの形で年金を受けることになるのです。従つて、十八歳の人の人が一応かけ捨てでいうことになくなることは、しかしこの比率は二十才で加入した人は、ついての予想ですか三十才から入るといつては、このかけた比率は一層、低くなるわけです。さらには、

す。従つて四十一歳の場合はみると、十間保険料を納めれば、この人はまた十年受めて五年間免除を受場合も、老令年金を受ける資格を得られます。だし、年金額は、納保険料によつて違つになります。このよやり方は、わが国の制度としては全く前ない措置であります。給制度やあらゆる社険の制度が、それそめられた老令年金の資格期間として、や二十年が経過する例は、ごくわずかの年月で、老令年金の受給が出来ない仕組でした。これが出て、比べて、国民年金度は、こうした面にいかに配慮しているかが見える訳であります。

国民年金（拠出制）の疑問を抱かれた点について

● 資格届は十月一日より

● 保険料納付は明年四月一日より

国民年金（拠出制）の資格届がいよいよ十月一日から受けがはじまりますのでこの機会に皆さんに疑問とされていました点についてお答えをいたし喜んでこの年金制度に加入され老後にも事故にも備えていただきたいと存じます。

問保険料の一〇〇円、一五〇円は高すぎないか

答保険料の算定は、保険数理計算により、年金給付額として四十年間保険料を納めた場合の四二、〇〇円の原資を、四十年間分割償還するものとして計算が行なわれたものです。それによりますと平均月一八〇円となります。このうち、国が三分の一負担として六〇円を差引き、月一二〇円としましたが、若年者と高年者との間に、制度に対する関心の度合いと所得能力の隔差をつけることとして、一〇〇円、一五〇円の保険人は毎月五六〇円の保険

年金（拠出制）の資格を免除されることになります。またこれ以上収入のある人でも長期間療養をしている病人がいるとか、その他、特別の事情のある人なども免除されることになってしまいます。また、生活保護法等による生活扶助を受けている人、あるいは、母子福祉年金を受けている人たちは、当然に届出だけで免除されることになります。二十年を必要とするのは三十才以下の人で、三十一才から二十五年間は一年ずつ短縮され、四十五才をこえる人は、それが十年にまで短縮されています。さらに、保険料の額について、他の公的年金制度と比較してみましょう。厚生年金保険では月給一〇、〇〇〇円の人は三五〇円の保険料で事業主が半額を負担しています。国家公務員共済組合では俸給一〇、〇〇〇円の人は毎月四四〇円を納めていますが、これは本人負担のみとなる関心の度合いと所得能力の隔差をつけることとされています。船員保険では俸給一〇、〇〇〇円の人は毎月五六〇円の保険

期間と老令年金を受ける資格がつく期間とはよく混同されがちですが、これははつきりと区別する必要があります。この制度では老令年金を受ける資格を得るために、少なくとも二十五年を必要とすることになっていますが、いちばん短い期間で十年保険料を納めると、老令年金を受ける資格が生じます。二十五年を必要とするのは三十才以下の人で、三十一才から二十五年間は一年ずつ短縮され、四十五才をこえる人は、それが十年にまで短縮されています。たとえば厚生年金がはじつたときも十五年から二十年たなければ本格的な老令年金の支給は開始されないしくみになつていてあります。しかしながら、これが二十年以上という期間はそのうち十年以上保険料を納めていれば、残りの期間は免除された期間

あてはめて、いま四十代の人は、平均してこん六十五才あるいは七十五まで生きられるといふにはなりません。年令別に平均余命をみると、男五十一年、女五十五年、男子二十二年、女子二十五年、六十才の人生命は、こんどますます伸びる傾向にあります。年間老令年金を受ける年、女子十四年生きらるという具合になつてます。しかも、この平の男女を例にとってみると、十二年から十五年間老令年金を受ける年、みとおしになります。従つて、いまの六十五歳の人が、例にてとつてみると、二十一年から二十二年から二十三年間老令年金を受ける年、みとおしになります。たとえば厚生年金がはじつたときも十五年から二十年たなければ本格的な老令年金の支給は開始されないしくみになつていてあります。しかしながら、これが二十年以上といふ期間はそのうち十年以上保険料を納めていれば、残りの期間は免除された期間

イギリス、西暦、ス
トラリヤが男子六十五歳、女子六十歳です。アリ
カは男子六十五才、女子六十二才、フランシス男
女とも六十才、デーヴィークが一般六十五才、女
子とも六十五才、スコットランドでは、女子六
十才ですが、女子六十才では、年金保障の天國といわ
れています。それから、男女とも六十才で、年金を貰
うと、年金額三、五〇〇円で、年金額は将来必ず上
げられます。金月額三、五〇〇円で、年金額は現在
完全だ、ということは、年金を貰うべき年金とし
ては妥当な年金合といえます。

問民間の生命保険より有利な点は、大きくなり、また、その実現は確実なものとなります。

九二円であり、結局実をかけながら、給付とでもらえる保険金は二〇九二円の掛金に相当るものにすぎないのでは、この方がいは、国民年金では保険料の半分といほど大きな国庫負担があり、しかも事務費全部がもつたのに対し、民間保険では保険料で事務費さえもまかなわなければならぬからでまた、保険料を同額とて六十五才から終身年金を払うものと推定した場合の両者の年額の比較してみると、国民年の年金額は、民間の養保金にくらべて二倍以上という数字がでてきま民间の終身年金保険にして計算してみまして國民年金は、郵便年金比べ同一の掛け金に対して、約一・六倍の給付を行つてゐるという数字がしきるようであります。しかも、國民年金はこだでなく、民間保険郵便年金と違つて必ず米一万が一のインフレが国民生活水準の向上とれて年金額の引上がなわれるのであります。

の年金制度では、夫が金を受けて間接に妻をうか、あるいは夫が死したら、夫が受けるは年の年金の半額を遺族年の形で妻が受けることになります。しかし、これは経済的基礎の全くいい女子の老後を貧困にされることから防ぐにはあまりにも無力であります。夫が老令年金を受けた場合や不幸にして、夫婦が離婚せざるを得ないような事態がちいつたとき、妻を守るために死亡した年金はないのであります。そこで国民年金制度は、保険料を納め老令になれた場合、夫とは別な者の者によつておかることのない独立の老令金を受けられるよう組をついています。さらに、この制度は、に母子年金に重点をおいております。他の制度は母子年金として支給されるのは、死亡した夫が受けたはずの老令年金が、半額が遺族年金といふ形で支給されるのであります。この制度では、納めた保険料に基づいて年金を受けられ、しかも年金額は、三年間以上保険料を納めていれば、二人の場合月額二、〇円以上となります。これを老令年金の場合二

は二十年に達しないといふことと、いずれも老齢年金が支給されないことを思つたほど多くはない。たとえば、年金を受け取る年齢の制度が一齊に実施されることになつてゐます。問保険料のかけ捨てといふことはないか。

民健康保険、健康保
比べるとかけ捨ての人は少ないのであります。また、国民年金は社
障制度ですから、途
死亡して年金が受け取れない場合でもかけ捨て
ということになら
のですが、そのう
民感情をいちがいに
することもできませ
で、この解決につい
て、国で検討されている
ことがあります。中年以上の人にとって、
余り意味のない制度
ないか。
答たとえば、昭和三十
四年一月に、すでに
歳になつてゐる人は
歳になるまでにはあ
十年しかなく、かり
この期間についてす
保険料を納めたとし
保険を納付する期間
十年しかありません
これでは、中年以上
にとつて、確かに意
薄くなります。そこ
この制度は、制度發
時の被保険者の年令
じて、老令年金の拠
件としての二十五年
の期間を経過的に短
ております。一例を
ますと、三十五才を
三十六才をこえない
二十年、四十才をこ
四十一歳をこえない
十五年、四十五歳を